



洗心

村山市立袖崎小学校
学校だより
No.8

令和4年7月28日発行

最高の思い出！～5・6年生修学旅行～

7月7日（木）から8日（金）までの2日間、5・6年生の修学旅行が行われました。行き先は庄内地方です。

1日目は、オランダせんべい工場FACTORYと山居倉庫見学をしてから、羽黒山の登山口近くにある、いでは文化記念館に行き、羽黒山に関わる歴史について学びました。



その後はいよいよ羽黒山登山です。五重塔参拝も含め、2446段もの石段をみんなで励まし合いながら、猛暑の中汗だくになりながら、上り切ることができました。その後に食べたソフトクリームや玉こんにゃくの何とおいしかったことか。忘れられない思い出になりました。また、一人ではできないことも仲間がいればできることも実感しました。

三神合祭殿にお参りをし、宿泊場所の湯野浜温泉「華夕美日本海」に向かいました。ホテルに荷物を置いて、次は湯野浜海岸でのクリーン作戦です。ホテルの方からもらった袋がい

っぱいになるまで、いろいろなゴミを拾いました。海岸にはこんなにもゴミがたまることを、身をもって今回の旅行で学んだ子ども達、今回の目的の一つ、SDG'sについての学びが達成されました。ホテルに戻り夕食です。宿泊した9階から、海に沈む夕日がとてもきれいに見えました。早速持参したタブレットで録画をしていた人もいました。



っぱいになるまで、いろいろなゴミを拾いました。海岸にはこんなにもゴミがたまることを、身

をもって今回の旅行で学んだ子ども達、今回の目的の一つ、SDG'sについての学びが達成されました。ホテルに戻り夕食です。宿泊した9階から、海に沈む夕日がとてもきれいに見えました。早速持参したタブレットで録画をしていた人もいました。

2日目は、致道博物館を見学した後、KIDS DOME SORA I（キッズドームソライ）に行き、遊ぶ体験や作る体験をしてきました。午後からは加茂水族館見学とクラゲの生態についての講話を聞きました。見学先では、自分から進んでするあいさつ姿や、丁寧な言葉遣いでの応答の素晴らしさを誉められるなど、





修学旅行のめあての1つである「社会のルールや自分たちで決めたルールをしっかり守り、楽しい修学旅行の思い出を創り上げよう。」が十分達成された旅行となりました。

以下は、6年阿部美桜さんのふりかえり作文です。



7月7日と8日に、5・6年生と先生3人で修学旅行に行きました。私が心に残っているのは3つあります。

1つ目は、オランダせんべいFACTORYです。オランダせんべいの工場は全長545メートルあります。通路にガラスがあって、そこからどういう機械を使って作っているか見られて、実際に働いている人も見ることができました。最後にせんべいを焼く体験があって、3枚全部きれいな色で焼けて、おいしく食べることができてよかったです。

2つ目は、キッズドームソライです。遊ぶ場と作る場を体験しました。

1班は最初に遊ぶ場を体験しました。私は活動係なので、みんなが遊んでいるところをクロームブックで写真を撮りました。写真を撮とりおわったら、みずほちゃんと坂みたいなところをすべったり、あみみたいなところで遊んだりしました。つかれたら、ひ密き地のようなところで休みました。最後には1班のみんなで鬼ごっこをしました。鬼ごっこをしているうちに、ちがうルートとかを見つれたりして楽しかったです。1時間たったら、次は作る場に移動しました。最初に自分が好きなようにかんバッチをつくりました。時間がまだあったので、「トイストーリー4」に出てくる「フォーキー」というキャラクターも作りました。最後には遊ぶ場に行き、2班の人とも遊んでとても楽しかったです。

3つ目は加茂水族館です。加茂水族館ではクラゲの勉強をしました。クラゲは大人になるまでたくさんの順番があってびっくりしました。あと心臓もないと聞いてびっくりしました。クラゲにはささないクラゲもいることや、毒針を使ってえさをつかまえるクラゲもいるなど、クラゲのことがいっぱい知れてよかったです。今回の修学旅行はとてもいい勉強になったと思います。



たてわり班の絆を深めたオリエンテーリング!



7月5日(火)の集会の時間に、洗心委員会が企画した「オリエンテーリング」が行われました。左のプリントの中には、校舎内外のある場所の写真が8カ所あります。その8カ所に隠されている記号を、どの班が正確に速く探し出すかを競うゲームです。今年は

昨年と違って校舎の外にも探すポイントが隠されています。上学年の人を中心に、「あそこだ!」「あっちだよ!」「ぼく(わたし)わかる!」などの声がたくさん聞かれました。お互いのきずなを深めることができ、有意義な時間となりました。

